

図 2※ 樽前山 最近の火山活動経過図 (1995 年 1 月～2007 年 4 月)

- ・ A 火口の温度は 1999 年から、B 噴気孔群の火口温度は 2002 年以降高温の状態が続いています。
- ・ 地震回数は 1996 年以降増減を繰り返しています。2005 年 11 月に一時的に地震が増加しましたが、その後は少ない状態で経過しています。

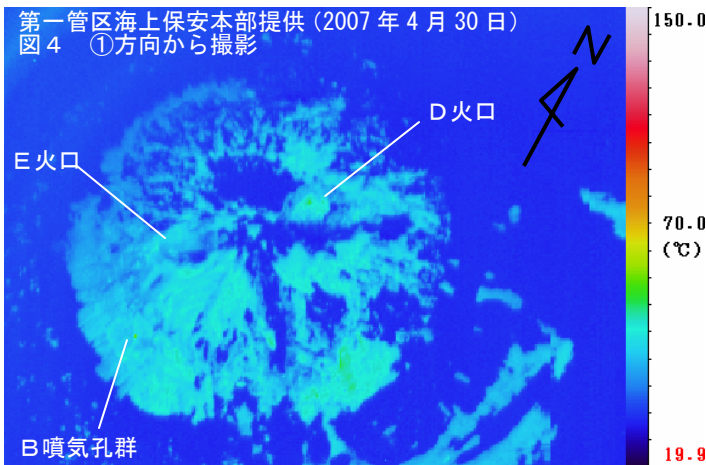


図 3* 樽前山 赤外熱映像装置による
 山頂溶岩ドームの表面温度分布

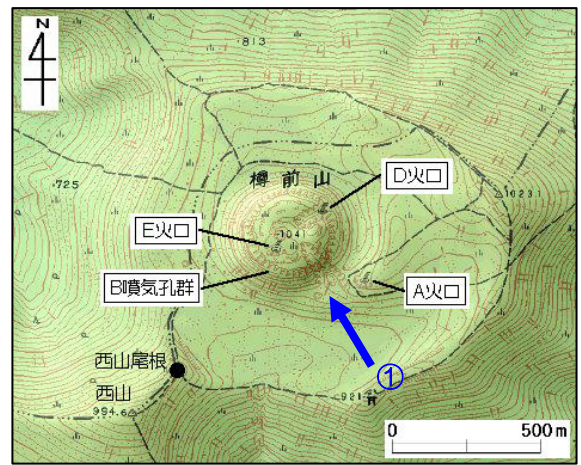


図 4 樽前山 山頂周辺図

表 1 樽前山 地震・微動の月回数 (C 点 : 図 5 の TARC)

2006~2007 年	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
地震回数	75	61	105	95	69	49	28	123	42	87	40	49
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

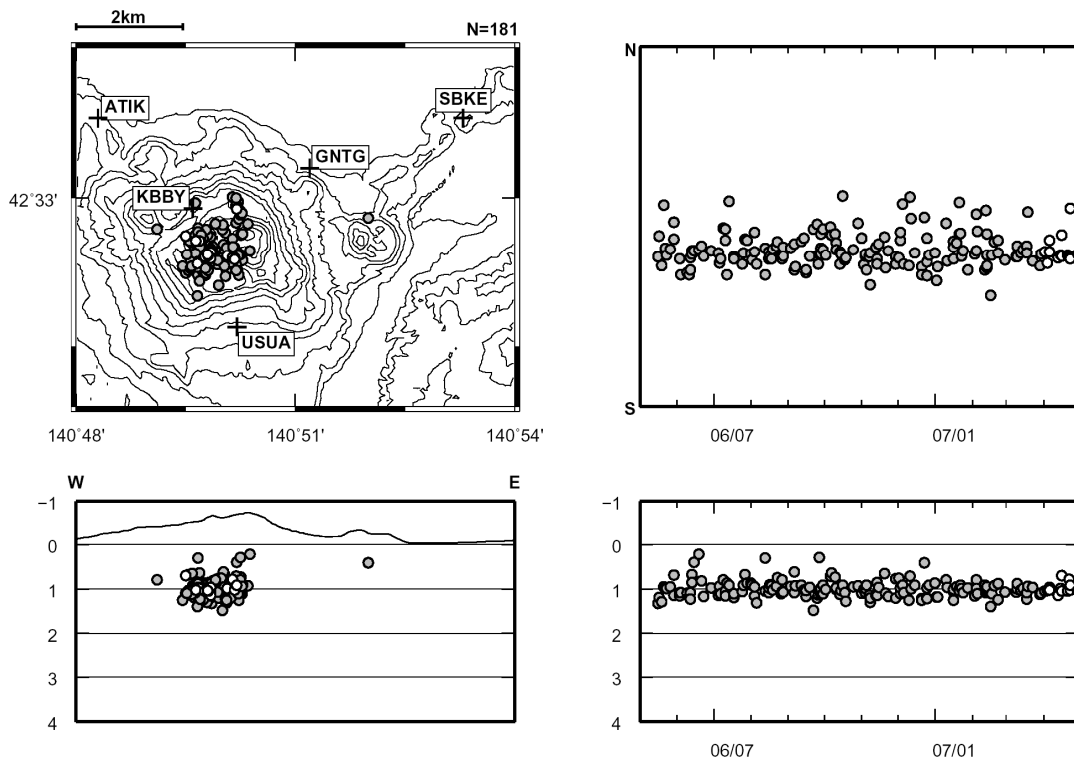


図 5 樽前山の震源分布図 (2006 年 5 月 1 日~2007 年 4 月 30 日、+印 : 地震観測点)

○印は今期間 (2007 年 4 月) の震源

●印は前期間までの 11 ヶ月間 (2006 年 5 月~2007 年 3 月) の震源

- ・前期間までの震源は山頂ドーム直下のごく浅い所 (山頂から深さ 0.5~1km 付近) に集中し、ドームの北西 1.5km 付近の浅い所にも分布しています。今期間に求まった震源もこの領域内に分布しています。

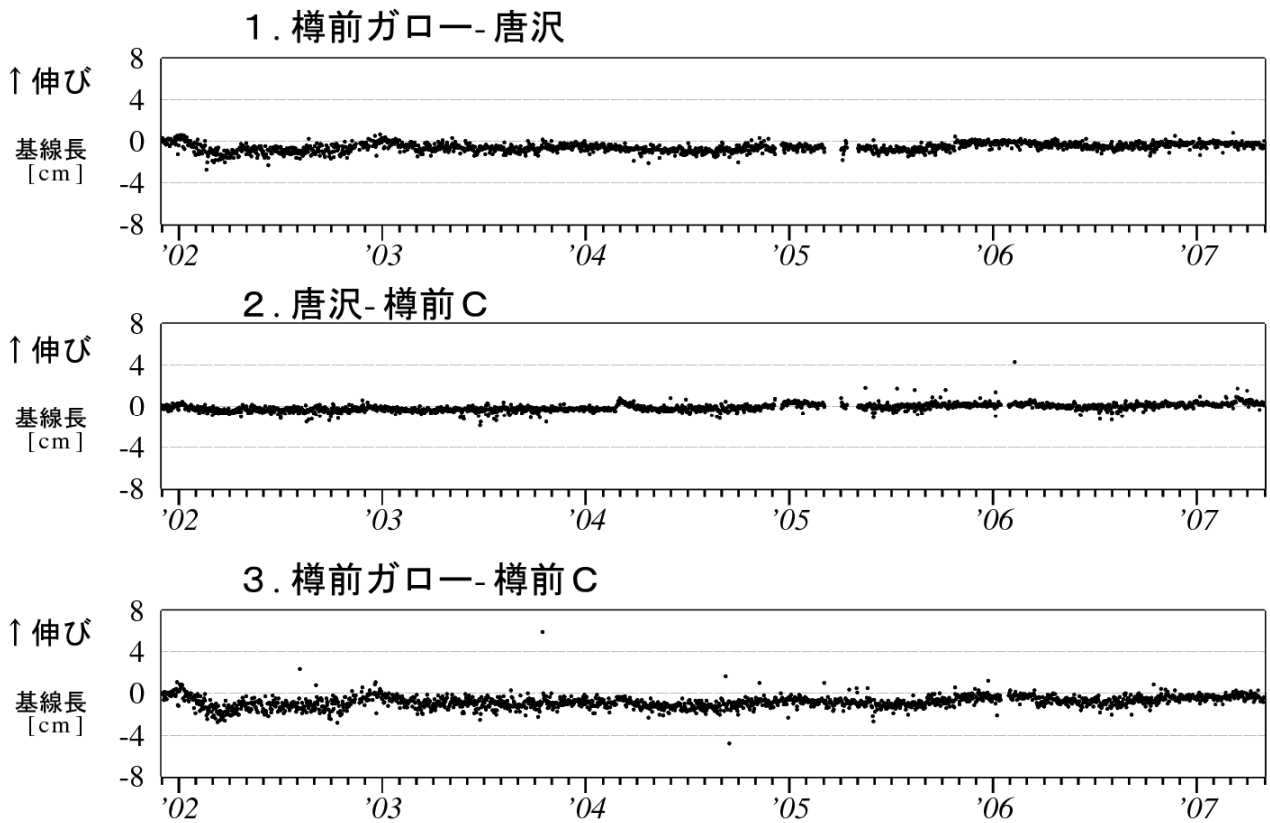


図 6 樽前山 GPS 連続観測による基線長変化 (2001 年 12 月～2007 年 4 月)

グラフの空白部分は欠測

図 6 の 1～3 は、図 7 の GPS 基線①～③に対応しています。

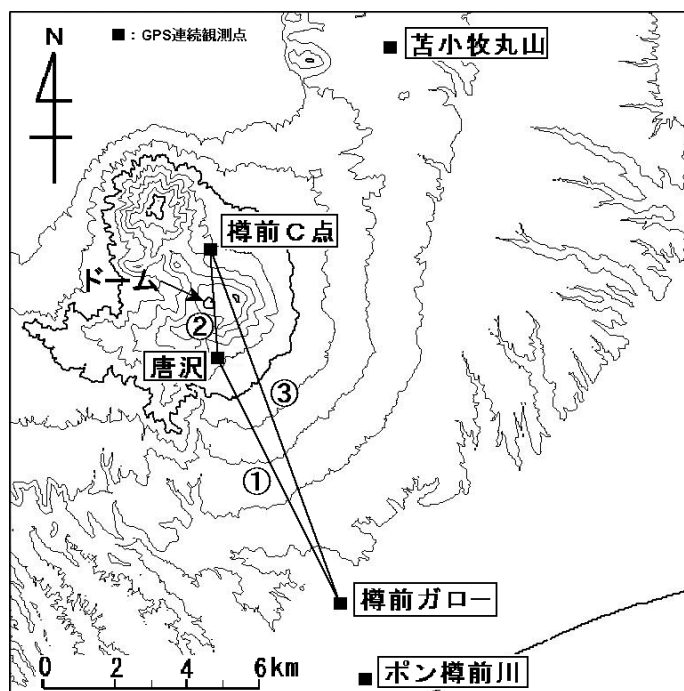


図 7 樽前山 GPS 観測点配置図